



2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月1日
東

上場会社名 GMOリサーチ株式会社 上場取引所
 コード番号 3695 URL <https://gmo-research.jp//>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)細川 慎一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経営管理本部長 (氏名)高野 哲也 (TEL) 03(5962)0037
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	1,574	5.0	57	△9.9	39	△21.0	28	△26.3
2018年12月期第2四半期	1,500	△7.9	63	△69.3	50	△74.5	38	△70.3

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 24百万円(△38.5%) 2018年12月期第2四半期 39百万円(△68.6%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年12月期第2四半期	17	09	17	06
2018年12月期第2四半期	23	00	22	94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2019年12月期第2四半期	百万円 1,937	百万円 1,261	% 65.1
2018年12月期	2,066	1,358	65.7

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 1,261百万円 2018年12月期 1,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2018年12月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 44.65	円 銭 44.65
2019年12月期	0.00	0.00			
2019年12月期(予想)			0.00	62.81	62.81

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,664	15.0	326	31.1	307	28.3	208	40.7	127.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	1,677,000株	2018年12月期	1,677,000株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	48,380株	2018年12月期	19,480株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	1,642,771株	2018年12月期2Q	1,656,564株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その妥当性を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年8月1日にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦の激化やIT関連需要の停滞といった海外要因や足元の企業収益の低下を受けて、製造業で企業マインドが悪化したことを示す結果となる一方で、非製造業の景況感は引き続き底堅い水準で推移しており、外需が弱含む中で内需が下支えする構図が継続している状況にありました。

国内市場においては、一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会の「第44回経營業務実態調査」によると、2018年度の市場規模は2,190億円（前年比2.0%増）となり、そのうちの当社グループの主力事業であるインターネットリサーチの市場規模については、ここ数年踊り場が続いておりましたが、前年比4.9%増とやや上向きな結果となりました。

このような状況の中、当社グループは国内顧客に関しては、DIY型リサーチシステムである当社プラットフォーム（GMO Market Observer）の機能およびサービス体制強化により、国内市場シェアの拡大に努める一方で、リサーチ市場以外の新たな市場の開拓にも取り組んでまいりました。一部のオペレーション業務については、下関オフィスへの集約化により、生産性の向上を図っております。

一方海外の市場に関しては、顧客や競合他社によるアジア拠点の強化といった動きにより競争が激しくなっておりますが、アジアに強みを持つ当社は、顧客とのシステム連携の推進や、品質の向上といった施策を講じ、売上拡大に努めました。

パネル供給に関しては、成長を続けるアジア全体のリサーチビジネス機会の最大化を行なうべく、マレーシア法人を中心拠点として、パネル提携媒体の新規開拓を積極的に進めてまいりました。その結果、新たにニュージーランドをインターネットリサーチ対象国として加えることができました。ニュージーランドでポイントサイトを運営する企業と提携することで、GMO Market Observerを通じて、提携先保有の2万2,000人超の消費者パネルにリーチすることが可能となりました。国内での動きに関しては、パートナー保有の会員組織を活性化・収益化させるメンバーシップ・マーケティング・ソリューションの取り組みにおいて、各種の施策を講じました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,574,875千円（前年同期比5.0%増）、営業利益は57,080千円（前年同期比9.9%減）、経常利益は39,658千円（前年同期比21.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28,077千円（前年同期比26.3%減）となりました。

事業のサービス別の売上高については、以下の通りです。

①アウトソーシングサービス

アウトソーシングサービスは、近年調査会社業界からの需要が拡大傾向にあるアンケート作成からローデータ・集計までのサービスを一括で受託するサービスです。当第2四半期連結累計期間においては、調査会社からの案件受託本数の低減も回復し、当サービスの売上高は、1,147,742千円（前年同期比0.4%増）となりました。

②D.I.Yサービス

D.I.Yサービスは、当社が独自に開発したリサーチ・ソリューション・プラットフォーム（GMO Market Observer）を利用して、顧客自身がアンケート作成から集計までを行うサービスです。当第2四半期連結累計期間においては、当サービスの浸透により、利用頻度が増加し、当サービスの売上高は、400,145千円（前年同期比25.6%増）となりました。

③その他サービス

その他サービスは、アウトソーシングサービスとD.I.Yサービス以外のオフラインリサーチサービス等となっております。当第2四半期連結累計期間においてはアウトソーシングサービスとD.I.Yサービスに注力した結果、その他サービスの売上高は、26,988千円（前年同期比30.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、1,937,758千円となり、前連結会計年度末に比べて128,712千円減少(6.2%減)いたしました。主たる変動要因は、売掛金の減少57,584千円、ソフトウェアの減少10,290千円等であります。

負債につきましては、675,856千円となり、前連結会計年度末に比べて32,228千円減少(4.6%減)いたしました。主たる変動要因は、買掛金の減少16,358千円、及び未払法人税等の減少27,768千円等であります。

純資産につきましては、1,261,901千円となり、前連結会計年度末に比べて96,484千円減少(7.1%減)いたしました。主たる変動要因は、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益28,077千円による利益剰余金の増加及び配当金の支払による利益剰余金の減少74,008千円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期につきましては、概ね予想どおりに推移しており、2019年2月8日に発表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	441,927	532,275
関係会社預け金	450,000	300,000
売掛金	699,277	641,693
仕掛品	31,163	43,585
その他	154,825	105,760
貸倒引当金	△6,552	△8,846
流動資産合計	1,770,642	1,614,468
固定資産		
有形固定資産	45,294	36,859
無形固定資産		
ソフトウェア	133,330	123,040
ソフトウェア仮勘定	9,208	15,543
無形固定資産合計	142,539	138,584
投資その他の資産	107,994	147,846
固定資産合計	295,828	323,289
資産合計	2,066,470	1,937,758
負債の部		
流動負債		
買掛金	184,894	168,536
未払金	106,218	104,010
未払法人税等	40,452	12,684
賞与引当金	3,709	4,237
ポイント引当金	190,500	187,328
その他	157,615	180,570
流動負債合計	683,391	657,368
固定負債		
資産除去債務	3,605	3,640
その他	21,088	14,847
固定負債合計	24,693	18,488
負債合計	708,084	675,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	299,034	299,034
資本剰余金	394,484	394,484
利益剰余金	679,742	633,811
自己株式	△4,039	△50,854
株主資本合計	1,369,223	1,276,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	△1,010
為替換算調整勘定	△10,837	△13,564
その他の包括利益累計額合計	△10,837	△14,575
純資産合計	1,358,385	1,261,901
負債純資産合計	2,066,470	1,937,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,500,419	1,574,875
売上原価	789,118	832,615
売上総利益	711,300	742,259
販売費及び一般管理費	647,936	685,178
営業利益	63,364	57,080
営業外収益		
受取利息	366	262
受取手数料	315	-
助成金収入	-	600
受取賃貸料	297	282
その他	255	1,353
営業外収益合計	1,234	2,498
営業外費用		
為替差損	13,211	16,035
その他	1,177	3,885
営業外費用合計	14,388	19,920
経常利益	50,210	39,658
特別損失		
投資有価証券評価損	800	-
特別損失合計	800	-
税金等調整前四半期純利益	49,410	39,658
法人税、住民税及び事業税	7,480	5,974
法人税等調整額	6,285	6,324
法人税等合計	13,765	12,298
四半期純利益	35,644	27,360
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,456	△717
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,101	28,077

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	35,644	27,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	588	△1,010
為替換算調整勘定	3,350	△2,010
その他の包括利益合計	3,938	△3,021
四半期包括利益	39,583	24,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,583	24,338
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年3月17日 定時株主総会	普通株式	103,845	62.70	2017年12月31日	2018年3月19日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年3月18日 定時株主総会	普通株式	74,008	44.65	2018年12月31日	2019年3月19日	利益剰余金

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第2四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

当社グループの報告セグメントは「インターネットリサーチ事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性は乏しいため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

当社グループの報告セグメントは「インターネットリサーチ事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性は乏しいため、記載を省略しております。